

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和5 年度 第 4 回運営推進会議

事業所名： グループホームサンライズ志摩

種 類： 認知症対応型グループホーム

日 時： 令和 5 年 10月 19（木） 13 時 30 分 ～ 14 時 30 分

会 場： サンライズ志摩リビング

出席者：

区分	人数	区分	人数
利用者代表	8	知見を有する者	
利用者の家族		市役所職員担当職員	1
地域住民の代表	1	事業者	2

【議 題】

1. 最近のホームの様子について
2. 8月、9月の活動報告
3. その他

【活動状況の報告】

8, 9月の活動について

8月 お盆前後には、ご家族様との久しぶりの面会を果たすことが出来た利用者様も複数ありました。

ご家族との絆を絶やすことなく継続していくための支援を行えるよう、今後も感染対策に配慮し対応していきます。

8月27日 誕生日祝い

ご本人様に希望を伺い、お祝いの食事をご用意させていただきました。

9月集団指導

9月18日 ホームでの敬老会 ささやかではありますが、ホームにてお祝いさせていただきました。

9月は3名の方のお誕生日がありましたので、お祝いをそれぞれにさせていただきました。希望食をおたずねし、てこね寿司やお赤飯、ちらし寿司、ケーキを準備させていただきました。

防災に関する研修と会議を行いました。ホームの備蓄等の現況確認と介護サービス情報報告システムについての確認を行いました。

最近のホームの様子報告として

日々の運動の中に、嚥下体操や足のレジスタンストレーニング、脳トレを再開させています。また、レクリエーションでビーチボールを使ったり、ピンを倒すような身体を無理なく動かすものも取り入れています。

ホームの改修工事を行い、居室内にあった段差などをなくし、安全で生活しやすい環境作りに取り組んでいます。

その他

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

現状は面会を条件付きで解除しています。

マスクの着用を徹底しています。

アルコール消毒を行っています。

施設内の換気を徹底しています。

虐待防止の研修を行いました。ホームの施設に関して、その使用について確認しました。併せて身体拘束に関する研修も行いました。

認知機能の低下が進行していると考えられる利用者様に関し、介護方法の検討や、介護技術の向上のための研修を行いました。

民生委員の方に体操を教えていただいたり、紙芝居を披露していただいたりと、入居者の皆様に参加していただく会議になりました。

【運営推進会議による評価】

活動報告について

ボランティアの方の訪問があったということで、久しぶりに外部との交流が出来、嬉しい出来事であったと思います。紙芝居や手遊びなど入居者様にとって楽しい時間だと思いました。

【要望・助言】

外部との交流について

ボランティア慰問に関して予定されていたものは無事開催されたのでしょうか？
定期的に来ていただけると地域とのつながりも持てると思います。

→ホームより

9月は伊勢志摩邦楽クラブの慰問があり、琴の演奏を聴かせていただきました。
楽器を触らせていただけることは大変珍しく貴重で入居者の皆様も実際に触れて喜ばれていました。

紙芝居等のボランティアも定期的に訪問していただいています。

今年も新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されます。
ご利用者様も職員の皆様も十分にお気を付けください。

→ホームより

継続した感染予防対策を行ってはいますが、より一層気を付けたいと思います。

【その他】

※様式は1ページで作成されていますが、あくまでも必要な事項を記入したもので複数ページになっても結構です。【議題】以降はできるだけ詳しく記入してください。